

三年続けて群馬の赤城地蔵岳から電波伝搬実験のコントロールをする事になりました。立川市の自宅を夜明け前の3時40分に出発して、青梅街道から岩倉街道を通り圏央道へのルートもいつもの通り慣れた道です。

圏央道から関越道に入る頃になると、辺りも明るくなり天気もFBの様子です、毎年宍戸OMとのコンビで行う電波伝搬実験の待ち合わせ場所は、上里SAですが今回は慣れた事もあり、現地集合としました。

トイレ休憩の為上里SAに寄って、JF1ZFC/Mの宍戸OMをコールすると、既に地蔵岳の登り口である、八丁峠に到着していました。

私は、前橋インターを降りて、県道4号を赤城山方面に向かい走りました。暫くして、赤城神社の大きな鳥居をくぐり、標高1400m位の赤城山観光センター付近まで上り50.240Mhzで移動各局にCQをコールをするとJR2CTR/O、JA1RIZ/1からコールバックがあり、既に移動場所に到着している様子でした。

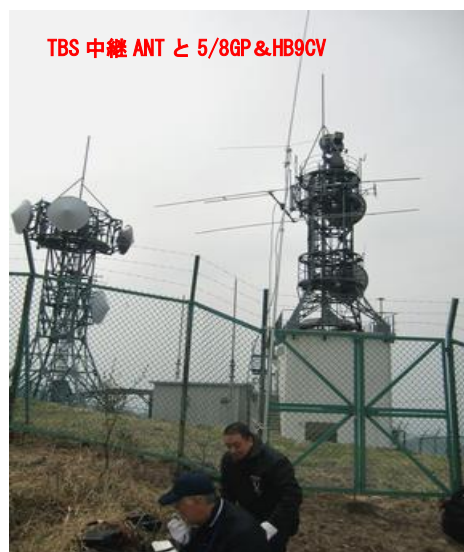
JR2CTR/O局はRS59で強力に入感していました、モバイル走行中に長野県木曾郡と繋がるとは思いませんでした。

毎年、JR2CTR局とは、2エリアの移動局に中継して頂いてのコントロールでしたので、今回はFBな伝搬実験になりそうな予感がしました。

6時10分予定通り待合せ場所の八丁峠に到着して、宍戸OMと地蔵岳を目指して長い階段の道を登り始めました。

40分位で1674mの地蔵岳山頂に到着しました。過去3回の移動場所は、地蔵岳の道標がある近くにANTを設置して行いましたが、今回は山頂から少し離れた中継所近くの広場で運用しました。

周囲には、中継用のパラボラアンテナが多くあり、伝搬状況がFBな事が伺えました、期待



できそうです。

ANT (5/8GP+HB9CV) の設置とRIG (FT-857) を準備して、受信を開始すると移動各局

の信号が強力に入感して来ました。特に、J R 2 C T R / 0 の木曾郡は安定していました。中継用のパラボラアンテナ近くの場所が良かったのでしょうか？また J A 9 E B S / 2 の高山市も S は 1 ですが R は完全に 5 で安定して入感していました、但し A N T は 2 エレの H B 9 C V の水平偏波です。垂直の 5 / 8 に切替えるとノイズが多くなり R が 3 ~ 4 に落ちて了解度が悪くなりました。

伝搬実験開始前の事前チェックでは 11 局の確認は出来ましたが、伊豆の達磨山移動の J A 1 W Y U / 2 の信号は確認出来るが、内容が分からず J A 1 U P E / 1 の箱根町経由でコントロールをお願いしました。

午前 9 時の実験開始に近づくと、6 エリア 8 エリアの E S 混信が発生してきました、サイドからの抑圧や 50.240 でのチャンネルチェックなどがありましたが、伝搬実験を開始する旨のアナウスのを行っている内に、混信は少なくなり、伝搬実験を続ける事が出来ました。

午前 9 時に高山市移動の J A 9 E B S / 2 から開始しました、木曾移動の J R 2 C T R / 0 局とは F B に繋がったようですが、1 エリア各局はなかなか繋がらないようでした。しかし実験を一回りしてから、再度 1 エリア各局からのコールで何局は繋がりました、コンディションが F B に変化したのかと思います。

次に、木曾移動の J R 2 C T R / 0 局は、2 エリア局は勿論。1 エリア局とも多く繋がっていた様で、1800m の F B なロケーションの様でした。

その後、静岡県伊豆市移動の J A 1 W Y U / 2 はノイズに埋もれて R S は 21 ~ 31 程度の入感状況のため、箱根町移動の J A 1 U P E / 2 局に中継をお願いしました。

J A 1 W Y U / 2 局は J R 2 C T R / 2 局や 1 エリアの局とは繋がっていた様でした。今回の電波実験移動各局の中で、コントロール局が唯一交信できなかった局です。すべての移動局と繋ぐ難しさを感じました。

続いて、J J 1 S X A / 1 日光市、J A 1 F Y Q / 1 鴨川市、J A 1 R I Z / 1 大里郡、7 M 2 F Q Y / 1 秩父郡、J A 1 U P E / 1 箱根町、J K 1 W M V / 1 日の出町、J P 1 K F X / 1 桧原村、J A 1 W S E / 1、あきるの市と順調に伝搬実験が行われました。



コントロール局付近から小沼と東方面の

一回りしてから、遠方局と交信出来なかった局との再挑戦では、高山市移動の J A 9 E B S / 2 局や木曾移動の J R 2 C T R / 0 局との交信が成立した局もありました。

10:20 AM、50.240 SSB モービルグループの電波伝搬実験を終了しました。

一休みして喉を潤してから、一般局向けの移動運用を 1 時間位行い、20 局と交信しました。今年は 2 月の大雪の為、3 月頃から始める移動運用が出来ず、伝搬実験が初の山移動運用となりました。

やはり高い所から電波を出すのは気持ちが良いものですね。

帰りはいつもの、道の駅「富士見温泉見晴の湯」によって、温泉に浸かり休憩して帰りました。

おわり